

(書式 2)

学会参加報告書

提出日 2020年11月9日

学籍番号	19PDA10	所属	体育科学研究科
氏名	松田 知華		
学会等名 (正式名称)	The 25th Virtual Congress of the European College of Sports Science		
開催日程	2020年10月28日 ~ 2020年10月30日		
開催場所 (国・都市名)	Virtual congress		
発表演題名	Effects of menstrual cycle on oxidative stress and antioxidant response to high-intensity intermittent exercise until exhaustion in eumenorrhoeic women		
参加報告 ・項目別に具体的に記載する。	<p><学会の全体の印象></p> <p>本学会は当初7月にスペインにて実施される予定でしたが、新型コロナウイルスの世界的な流行のため、約4ヶ月遅らせた後、バーチャル開催となった。会場にて研究に関して意見を交わせたのなら1番良かったが、バーチャル内で様々な研究成果を拝見できたこと、さらに自分が取り組んできた研究を発信できる機会をいただけたことにとても嬉しく感じた。ライブセッションや事前にレコーディングを行ったセッションなど発表様式によって分けられており、抄録や発表スライド(PDF)も同時に見ることが可能であった。「Sports Science」ということで、現在の研究分野である運動生理学にとどまらず、スポーツと関連のあるスポーツ心理学やバイオメカニクス等、幅広い範囲の分野の発表を目にすることができた。</p> <p><自分の研究と関連した発表とその内容></p> <p>私の発表内容は、高強度間欠的運動時の月経周期が酸化ストレスおよび抗酸化作用に与える影響であった。自身の研究に密接に関連した研究は多くはありませんでしたが、女性を対象とした研究(水泳選手、サイクリストなど)や妊娠中に関する研究も多くあった。さらに、新型コロナウイルスの影響による運動不足と妊娠中の女性の骨盤低障害の関連性を検討した研究もあり、興味深かった。</p> <p><自身の発表への質問・コメント></p> <p>残念ながら質問をいただくことはできなかった。実際にスペインの会場で実施されていたのなら、英語で3分の口頭発表を行い、その後質問の時間も取られていた。今後参加した際には、発表後の質疑応答の時間にて有意義な意見交換ができるよう事前に準備していくことも必要だと感じた。</p>		

※ 補助金を受けた学生はこの学会参加報告書を提出すること。

提出期限は学会終了後2週間以内とする。

本報告書は学会参加報告書として日本体育大学総合スポーツ科学研究センターホームページ内に掲載されます。